

## 咲くやこの花館

〒538-0036  
大阪市鶴見区  
緑地公園 2-163

TEL:06-6912-0055

FAX:06-6913-8711

<https://www.sakuyakonohana.jp/>



### 休館日

月曜休館(休日の場合はその翌平日)※8/10は臨時開館  
及び年末年始(12/28~1/4)

### 開館時間

10:00~17:00(入館は16:30まで)

### 入館料

大人 500円

※中学生以下、障がい者手帳等をお持ちの方(介護者1名を含む)、  
大阪市内在住の65歳以上の方は無料【要証明(生徒手帳、健康手帳、  
敬老優待乗車証等の原本)】30人以上は団体割引あり。

### アクセス

Osaka Metro長堀鶴見緑地線「鶴見緑地」駅下車  
徒歩約10分



新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施しています。  
最新情報をホームページでご確認ください。

## 同時開催! 不思議な植物販売会

初夏の洋ラン展と同時に不思議な植物販売会を開催いたします。  
パイナップル科で大形の地生種プロメリアや多肉植物など他店に  
は無い様々な植物のラインアップは必見です。



不思議な植物販売会 6月19日(土)~20日(日)

ベゴニア展示・販売会 6月15日(火)~20日(日)



大阪市立美術館

## 清朝・道光期の官窯磁器「豆彩 蓮池鴛鴦文鉢」

底部を広くとった、たっぷりとした形の鉢。豆彩という、青で輪郭線を描き、豆のようにみずみずしい淡緑色を中心とした上絵を加える彩色技法を用いているが、口縁を縁取る文様帯の青花の発色が濃く、重厚感のある仕上がりである。底裏には「大清道光年製」銘を記す。晩清期の宮廷向けの作品(官窯磁器)である。主題の蓮池鴛鴦文は漢文化の中で醸成された吉祥文様の一つで、夫婦和睦という意味をもつ。一方で口縁にはチベット文字が記されており、異文化を柔軟に受け入れてきた清朝の姿勢がよく表れた作品だといえる。

大阪市立美術館学芸員 杉谷香代子

今回紹介した作品は、コレクション展「秀麗精緻 明清時代の工芸」でご覧いただけます。  
(6月12日(土)から8月15日(日)まで) 最新情報はホームページにてご確認ください。

住所 〒543-0063大阪市天王寺区茶臼山町1-82(天王寺公園内)  
TEL 06-6771-4874 FAX 06-6771-4856 ホームページ <https://www.osaka-art-museum.jp/>  
アクセス 天王寺駅より北西へ約400m



「豆彩 蓮池鴛鴦文鉢」景德鎮窯  
清時代・道光期(1821-50) 口径16.9cm  
大阪市立美術館蔵(原泉氏 寄贈)

大阪市立の博物館・美術館・動物園 **Osaka Museums** <https://ocm.osaka>

大阪歴史博物館 大阪城天守閣 大阪市立自然史博物館 大阪市立美術館 大阪市立東洋陶磁美術館 大阪市文化財協会  
大阪市立科学館 天王寺動物園 大阪中之島美術館準備室 大阪くらしの今昔館